

第12回 きれいな伊勢湾をのこすために

皆さんの住んでいる三重県は山、川、海があり気候にも恵まれたところです。しかし、私たち人間が今と同じ生活をするためには、山・川・海を循環する水を少しでも大切にすることが大切です。

このハンドブックでは、下水処理をとおして水をきれいにしていくことの大切さについて皆さんに考えていただけるようお話ししてきました。下水処理場が、水を再生していくためにもみなさんに守ってほしいことがあります。



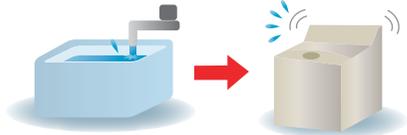
守ってほしいこと

台所では野菜くずや残飯、廃油（天ぷら油やサラダ油）などを流さないようにしましょう。



- ・ご飯は食べ残さないよう、食べれる分だけ食器に取りましょうね。
- ・水切りネットを使って大きなゴミが下水処理場に流れ着かないようにしてください。

お風呂に入った後、髪の毛などを排水溝からのぞいてください。



- ・水の再利用としてお風呂の残り湯を洗濯などに使ってくださいね。

洗濯には必要なだけの洗剤を使ってくださいね。



- ・洗剤はたくさん流さないことが大切です。量をしっかり守ってね。
- ・大雨のときにはなるべく洗濯をしなさないでくださいね。

水洗トイレにはトイレットペーパー以外の紙や異物を流さないようにしましょう。

- ・ティッシュペーパーやウェットティッシュは水に溶けませんので、流さないでください。

配管やますへは薬品や異物を流さないでください。

- ・家の敷地にある配管やます（管と管の間に付けられたはご）など下水道につながるころへガソリンやシンナー、石油などの危険物を流すと爆発を起こす原因になります。
- ・配管やますなど、傷つけたり劣化しないように気を付けましょう。

マンホールは開けないでください。



- ・落ちると危険です。
- ・硫化水素などのガスが発生していたり、酸素がなくなっているため死につながる可能性があります。
- ・マンホールは飛ばないようにしていますが、大雨の時には浮いてしまうこともあるかもしれませんので、近寄らないようにしましょう。

大きな地震がおこったら！



- ・トイレが使えるかどうかわからないので、地震が起きてからしばらくは使わないでください。（下水処理場までの配管が壊れていたり、下水処理場が壊れていることも考えられます）壊れている場合は、仮設トイレが設置されたり、壊れているところの修理が行われます。

メモ



みなさんの生活を支えていく下水道を上手に使って、
美しい地球環境を創っていきましょうね。